

# 2005年3月期の業績

## 2005年3月期の主要アクション

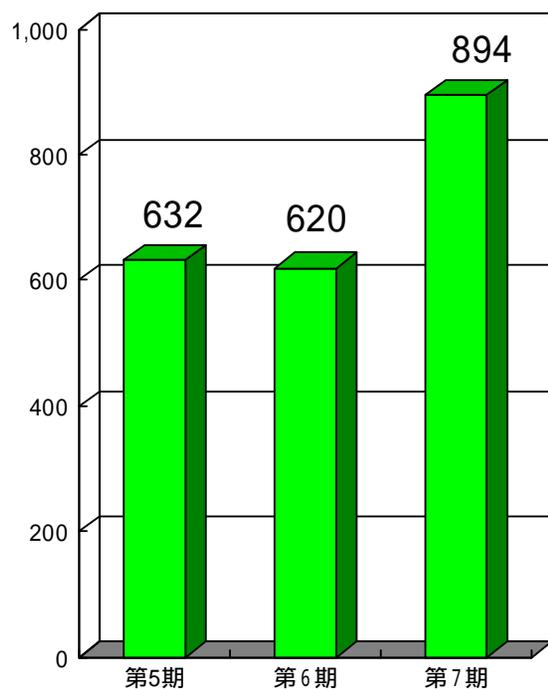
2005年3月期

- 4月：インターネットを活用した位置情報連携地図活用サービス「b-walker」発売開始
- 4月：遠隔監視ソリューション「モニタリング倶楽部」の機能向上
- 5月：無線LANコンテンツ配信システム「AirCompass」JR東日本主要駅でサービス開始
- 5月：無線LAN位置情報システムを開発、「b-walker」と連携
- 7月：関連会社クレッシェンドにて個人投資家向け投資顧問サービス「株道」開始
- 8月：(株)Accessと、無線LAN、非接触ICカード、近距離無線分野において業務提携
- 9月：日本貿易振興会より先導的貿易投資環境整備実証事業(J-FRONT)を受託、タイ北部で実証実験
- 9月：モニタリング倶楽部、ASP型強化版(DNCモニタリングASP)を展開
- 12月：(株)セルシスと共同で、3G携帯向け画像ビューアを開発、販売
- 12月：NTTブロードバンドプラットフォーム(株)と共同で、PC向けコンテンツシンクロサービスの提供を開始
- 2月：「通勤テレビ」実証実験開始
- 3月：MiTAC International Corp.社に、位置情報活用パーソナルナビゲーションを提供
- 4月：第三者割当増資による資本強化（約5億円）
- 4月：(株)フレームワークスタジオ子会社化に関する社内取締役会決議

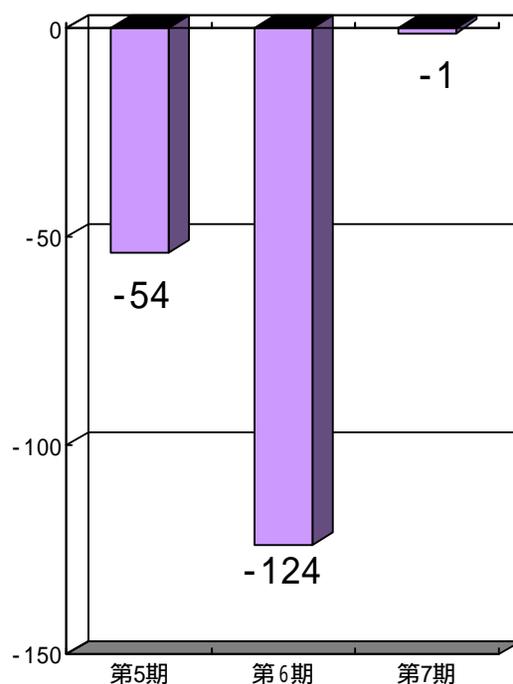
## 売上高及び損益の推移

- 売上は、位置情報分野、次世代(遠隔監視)の躍進により大きく増加。
- ただし収益性が低めのため、損益はほぼブレークイブンの水準。

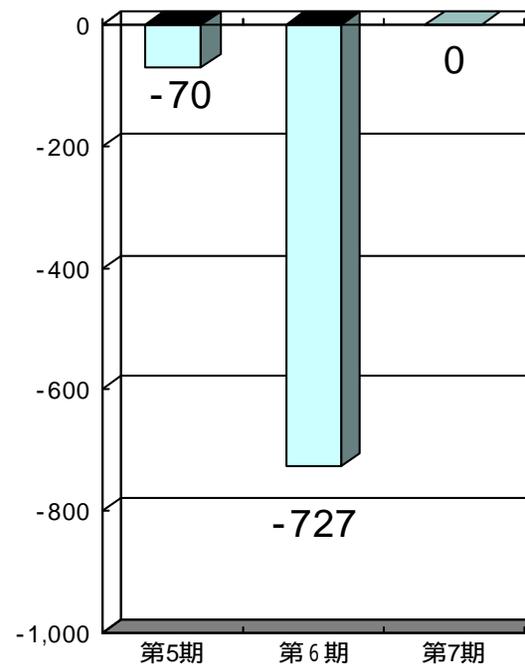
売上高



営業損益



当期純損益



(単位:百万円)

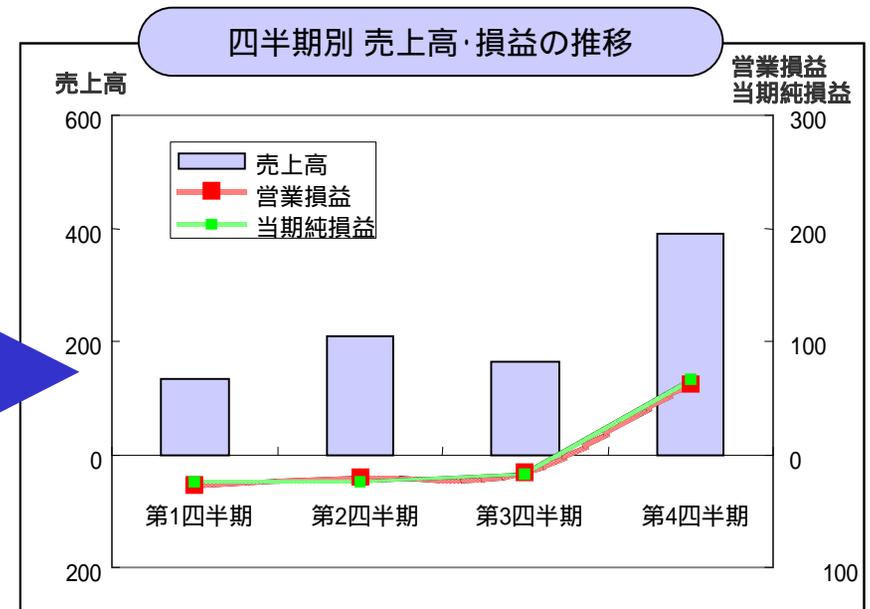
## 第7期の業績及び四半期別売上推移

- 売上高は前年度比44.2%増加。
- btoBシフト・新規案件立ち上がりに伴い、第4四半期に偏重の傾向。  
(売上高391百万 全体の43.7%、営業利益62百万)

業績比較	第6期 (2004年3月)	第7期 (2005年3月)	前年同期比	
			金額	百分率
売上高	620	894	274	44.2%
売上総利益	88	193	105	119.3%
売上総利益率	14.2%	21.6%	-	-
販売管理費	213	195	18	-8.5%
販売管理費比率	34.4%	21.8%	-	-
営業損益	124	1	123	-99.2%
経常損益	134	5	129	-96.3%
当期純損益	727	0	727	-100.0%

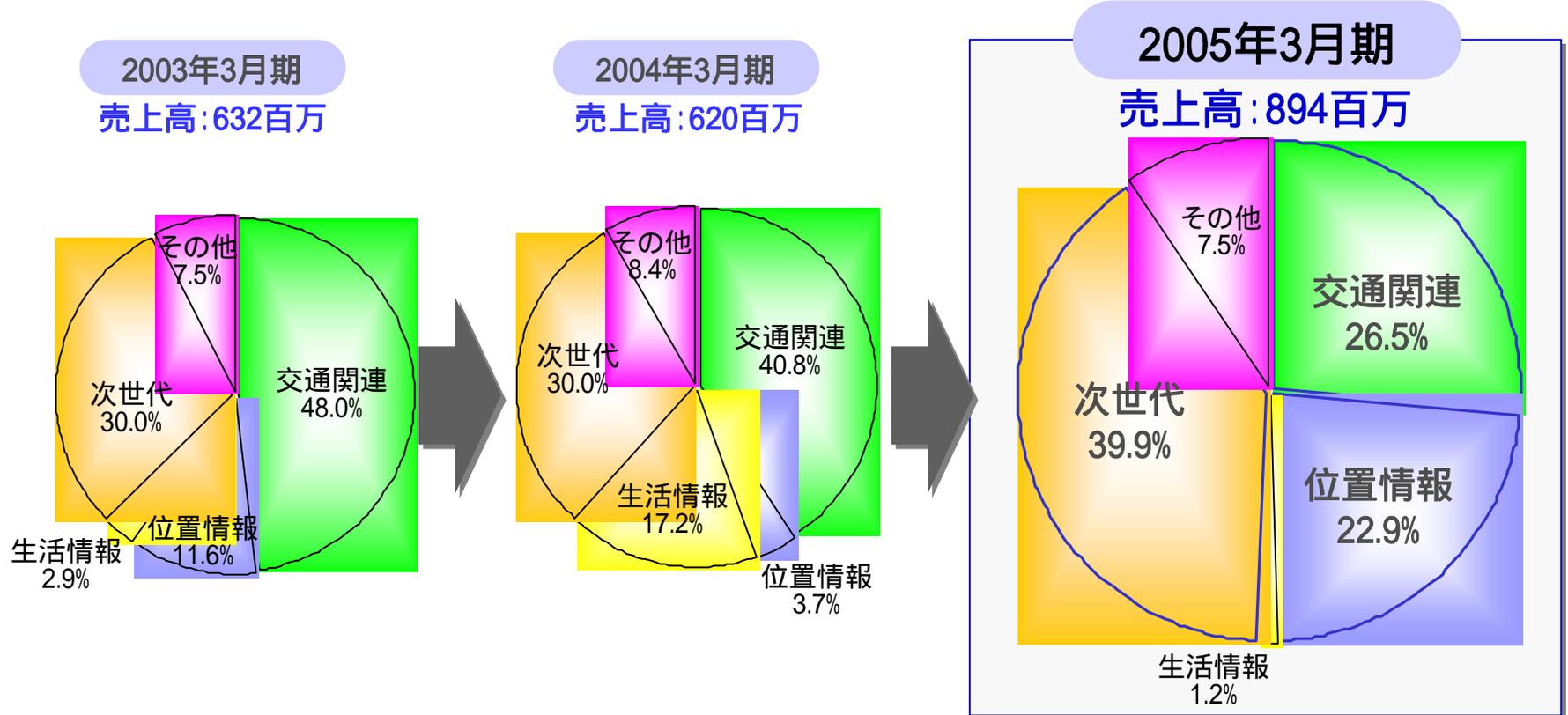
(単位:百万円)

売上高・利益とも  
第4四半期に集中



## 分野別売上構成の推移

- 位置情報、次世代(遠隔監視)が事業として立ち上がる。
- 「3本柱」による全体収益安定化の基盤が整いつつある。



## バランスシート状況

- 資産合計1,373百万円、うち現金及び預金は721百万。
- 借入金はなく、無借金経営を継続。自己資本比率79.4%。

(単位:百万)

	第5期 (2003年3月)	第6期 (2004年3月)	第7期 (2005年3月)
資産合計	868	1,290	1,373
うち現金・預金	547	854	721
流動比率(%)	88.7%	81.8%	81.7%
負債合計	86	237	282
資本合計	781	1,052	1,091
自己資本比率(%)	90.0%	81.6%	79.4%

2005年3月バランスシート

